

# 環境情報

回 覧

平成 26 年 9 月

江南市役所 環境課

TEL 54-1111 (内線 407)

## 事故発生！「スプレー缶・カセットボンベ」の捨て方にご用心



先日、資源ごみ収集場所において、分別作業者が穴あけ未処理のスプレー缶を発見し、穴あけ処理を行ったところ、内容物が 5m 以上噴出して、近隣施設を汚してしまうという事故が発生しました。

一人ひとりが正しい捨て方を守ることで、作業事故は防ぐことができます。安全性の確保のため、皆様のご協力をお願いします。

★スプレー缶・カセットボンベを出す際は、次のことに注意してください！

### ① 中身を使い切る(使い切れない場合は出し切る)

・噴射ボタンを押したり、缶を振ったりして、中身が空になっているかを確認してください。

※中身が残っているものは、資源ごみとして出すことができません。

### ② 使い切った缶に穴あけ処理をする

・専用の道具を使うなどして、必ず風通しのよい屋外で行ってください。

※たばこなどの火気付近では行わないでください。

【分別業者の方へ】 中身の入ったスプレー缶に穴をあけることは危険ですので、十分ご注意ください。

## 一口メモ

### 古いカセットコンロで使用したガスボンベは要注意！

古いコンロの中には、使い続けるうちに、ガスの気化熱でボンベが冷えてしまうものがあります。この場合、液体のガスが気体になりにくくなり、燃え尽きた状態に見えても、ボンベにガスが残ってしまう場合があります。2007年4月以降に製造されたコンロには、ボンベが冷えないよう設計することが義務づけられ、ガスが残ることを防止しています。古いタイプのコンロで使用したボンベは、火気に十分気を付けて穴をあけてください。